

第66回特別ゼミナールプログラム

基礎初級・応用中級コース

9月28日（土曜日）北里大学薬学部 タワー棟 3301 教室

1日目 --- 基礎初級

9:15~10:30 「採血から薬物濃度測定までの留意点」
講師：小杉隆祥先生（防衛医科大学校病院薬剤部）

10:45~17:15 「TDMの教科書的な知識を臨床スキルへシフトチェンジ」
講師：三浦崇則先生（安城更生病院）
万塩裕之先生（安城更生病院）

（12:00~13:00 昼休みをとります）

9月29日（日曜日）北里大学薬学部 タワー棟 3301 教室

2日目 --- 応用中級

9:15~10:30 「てんかん治療と抗てんかん薬のTDM」
講師：高尾良洋先生（武蔵野大学薬学部薬学科）

10:45~12:00 「小児科領域のTDMにおいて何を考慮すべきか」
講師：澁谷正則先生（ふれあい平塚ホスピタル薬剤科）

12:00~13:00 昼休み

13:00~14:15 「アミノグリコシドおよびその他の抗菌薬のTDM」
講師：篠崎公一先生（北里大学薬学部）

14:30~15:45 「グリコペプチド系抗生物質のTDM」
講師：西圭史先生（杏林大学医学部付属病院薬剤部）

16:00~17:15 「真菌感染症と抗真菌薬のTDM」
講師：浜田幸宏先生（東京女子医科大学病院薬剤部）

臨床活用コース

9月28日（土曜日）北里大学薬学部 タワー棟 3302 教室

9:15～17:15

テーマ：「薬剤師が薬物治療に積極的にかかわるうえでの TDM の役割」

「薬物動態の基礎：クリアランスの変動要因と演習」

講師：花田和彦（明治薬科大学・薬物動態学研究室）

「薬物動態情報をいかに患者に適応するか」

講師：川名純一（明治薬科大学・薬物動態学客員研究員）

「新薬評価における薬物動態情報の利活用」

講師：小町和樹先生（横浜総合病院・薬剤科）

「PK-PD の視点から循環器疾患における薬物治療の実践（仮）」

講師：茂木孝裕先生（草加市立病院・薬剤部）

17:05～17:15 まとめ

PK-PD 基礎と応用コース

9月29日（日曜日）北里大学薬学部 タワー棟 3302 教室

9:15～17:15

PK-PD 基礎

テーマ：「母集団 PK-PD を理解する」

9:15～10:30 「母集団 PK 解析アップデート」

講師：平岡聖樹先生

10:45～12:00 「母集団 PK-PD 解析アップデート」

講師：鈴木昭之先生（ファイザー株式会社クリニカルファーマコロジー部）

12:00～13:00 昼休み

PK-PD 応用

テーマ：「データの読み方を理解し良質な薬物治療・薬物動態研究に
活用するための座学演習」

13:00～17:15 講師：辻 泰弘先生（日本大学薬学部 薬剤師教育センター）